

教育広報

いわみざわ市の教育

—特集—

岩見沢市教育実践奨励表彰

- 岩見沢市立小・中学校適正配置計画＜後期計画＞について
- 岩見沢市のコミュニティ・エリアの取組について③
- 第55回子ども書初大会
- おすすめの一冊 ～岩見沢市立図書館から～

岩見沢市教育実践奨励表彰式



【写真の紹介】2月27日(火)、岩見沢市教育実践奨励表彰式が生涯学習センター“いわなび”にて執り行われました。岩見沢東イースターズの皆さんはバレーボールの全道大会で見事優勝を果たし、教育実践奨励賞を受賞しました。今回は、スポーツや文化活動にて広く活躍された子どもたちを表彰する「教育実践奨励表彰」についてご紹介します！

岩見沢市教育委員会 Facebook

市内の教育に関する行事の情報を発信していますので、ぜひ「いいね！」してください！

<http://www.facebook.com/edu.iwamizawa>



次号より発行方法が変わります！！

平成18年(2006年)7月より発刊を続けてまいりました広報誌「いわみざわ市の教育」について、**今号をもって紙面による発刊を終了**いたします。次号より、市ホームページ上に電子版として公開してまいりますので、お持ちのパソコンやスマートフォンからぜひご覧ください。



▲市ホームページ

令和5年度 岩見沢市教育 実践奨励表彰

表彰式を開催！



個人42名

2団体

奨励賞

個人71名

6団体

優秀賞



受賞者の確認はこちら！

市教委ホームページに教育実践
奨励表彰を掲載していますので、
ぜひご覧ください！



岩見沢市教育実践奨励表彰とは？

岩見沢市教育委員会では、市の学校教育・社会教育における実践研究や地域の教育振興に貢献した団体と、体育・文化活動等で広く活躍した児童生徒などを表彰しています。

～ がんばりの軌跡 ～

野球 (団体)



バレー (団体)



水泳



ピアノ



美術



陸上



陸上



空手



ご挨拶 ～吉永教育長より～

令和5年度岩見沢市教育実践奨励賞を受賞される皆さん、おめでとうございます。

様々なスポーツ大会や文化活動のコンクールにおいて、優秀な成績を収められ、皆さんが広く活躍されていることを大変嬉しく思うとともに、岩見沢市の学校教育及び社会教育の発展に寄与されたことに対し、心から敬意を表します。

この表彰は今までいろいろなことで努力し、時にはつまずきながらもチャレンジを続けてきた結果です。今頑張っていることを、これからも続けていき、ときにはそれ以外のことにも挑戦してみてください。そうして得られる経験は、将来の皆さんにとって大きな財産になっていきます。そして、自分のことを支えてくれている人たちへの感謝の気持ちを忘れずに、これからも飛躍していきましょう。

【お問合せ先】学校教育課総務係 電話 0126-35-5121



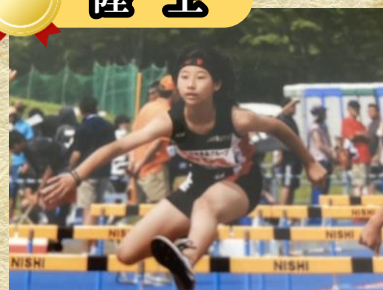
ピアノ



水泳



陸上



野球



ソフトテニス



卓球



サッカー



ピアノ



各種検定



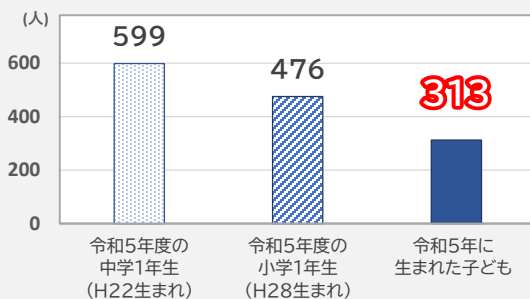
岩見沢市立小・中学校適正配置計画

《 後期 計画 》を策定しました

児童生徒数の減少が続く将来においても子ども達にとって望ましい教育環境を提供するために、教育委員会は令和2～10年度を見据えた「岩見沢市立小・中学校適正配置計画」の後半5年間(令和6～10年度)を対象とする「後期計画」を、“岩見沢市立学校通学区域審議会”の審議を踏まえて策定しました。

子どもの減少によって学校の小規模化が進むと、子ども同士が切磋琢磨する機会や、多様な価値観に触れる機会を失ってしまうため、小中学校には一定の集団規模の確保が望ましいと考えられます。教育委員会ではこの適正配置計画をもとに学校規模の適正化に務めます。

岩見沢市の子どもの数



① 学校規模の状況

市の基本計画で定めた「適正規模＝1学年2学級以上」によると、適正規模未満の学校が多数

令和5年度実数

	小学校		中学校	
適正規模	12学級以上	中央小 南小 東小 美園小 第一小	6学級以上	東光中 光陵中 緑中
適正規模未満	7学級以上	岩見沢小 志文小 幌向小 日の出小	4学級以上	豊中 清園中 明成中
	6学級	第二小 北真小	3学級	上幌向中

令和10年度推計

	小学校		中学校	
適正規模	12学級以上	中央小 第一小	6学級以上	東光中 光陵中 緑中 明成中
適正規模未満	7学級以上	岩見沢小 志文小 幌向小 日の出小	4学級以上	豊中 清園中
	6学級	第二小 北真小	3学級	上幌向中

※ 北村小・中学校、栗沢小・中学校については、計画の前期対象校として対応済み。
※ メーブル小はH22から「小規模特認校」に指定。

後期計画の「対象校」とします！

② 対象校の児童生徒数(推移)

1学年1学級の3校を「対象校」として適正配置の必要性を検討

学校名	R5	R6	R7	...	R10	R12	R17	R22
第二小	125人(6)	131人(6)	129人(6)		110人(6)	94人(6)	86人(6)	79人(6)
上幌向中	51人(3)	62人(3)	68人(3)		62人(3)	63人(3)	43人(3)	42人(3)
北真小	104人(6)	100人(6)	94人(6)		67人(6)	61人(6)	55人(5)	51人(5)

※カッコ内は普通学級数

計 画 の 概 要

- ✓ 対象校3校は、後期計画期間は児童生徒数の変動が少ない等の理由から、**現状を維持**
- ✓ 令和11年度以降も学校の小規模化が進むため、**計画期間に固執せず、早期に議論を行う**ことが必要
- ✓ 今後の議論では、保護者・学校関係者・地域住民や市長部局とも緊密な連携を図ることが極めて重要
- ✓ 教育的観点・まちづくり観点・財政的観点など多方面からの意見を踏まえた検討を行っていく

岩見沢市のコミュニティ・エリアの取組について③

～明成中学校区・北村中学校区・栗沢中学校区～

コミュニティ・エリアとは？

義務教育9年間で切れ目がないよう、中学校と、その中学校を指定校とする小学校で一つの学校運営協議会を設置し、地域の声を積極的に生かしながら、地域と一体になって特色ある学校づくりを進めています。

市では、令和4年度に市内全9中学校区の学校運営協議会の設置が完了したため、それぞれのコミュニティ・エリアの取り組みを紹介していきます。

～学校運営協議会（コミュニティ・スクール）とは～

学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。



北村中学校区（北村小・北村中）

北村中学校区コミュニティ・エリアでは、令和5年度当初の学校運営協議会において、地域で育成する子ども像を“自立する子ども”として進めることにしました。学校評価とも連動させ、地域・保護者・学校が丸となった取組を進めようとしています。

具体的な取組の1つとしては、小中9年間を通して「将来にわたって北村を支える人材の育成」を念頭にした地域学習プログラムの推進があります。小学校段階で地域への愛着を育み、中学校段階で自分の考えを地域に活かそうとする実践的態度を育むことをねらいとするものです。地域人材や資源の活用を、専門知識・技能を有する学校運営協議会と連携して活動をしています。

また、クリーンアップ北村（小中合同地域ボランティア行事）に代表される地域・保護者・学校が一体となって地域の活性化を図る取組も進めています。



▲地域学習プログラムの様子（農産物の収穫）



▲クリーンアップ北村による清掃活動の様子

明成中学校区（日の出小・明成中）

地域として、どのような子どもたちに育ってほしいのか？

コミュニティ・エリアとして、改めて目指す子どもの姿を問い直すところから始めました。地域に関わる様々な立場から率直な思いを語り合うことで、魅力あるコミュニティ・エリアを目指し、日の出・明成地区の子どもたちを育てていきます！

主な活動内容

・サマーフェスティバル

地域企業や町内会の方々をはじめ、卒業生がボランティアになるなど、様々な世代の交流の場となり、多くの参加者で賑わっています。

・公園清掃活動

明成中学校生徒会が中心となり、日の出小学校児童会と協力して企画します。地域の方々に運営を支えていただきながら活動します。



▲育ってほしい子どもの姿について熟議する様子

感謝	地域のポテンシャル
世代をこえた交流	持っている幸せに気づく
健康で心豊かに	あいさつ
貢献	相手を知る
自己を高める	ふるさと愛
	過程が大切

▲熟議で挙がったキーワード

栗沢中学校区（栗沢小・栗沢中）

地域の子は地域で守り育てる ～栗沢マロンドリームの取組～

栗沢中学校区では、コミュニティ・スクール（栗沢CS）と地域学校協働本部（栗沢マロンドリーム）が相互に補完し高め合う存在として効果的に連携・協働し、両輪となって相乗効果を発揮しています。幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働して地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動を推進し、学校と地域との連携体制の構築を図っています。また、地域住民等の生涯学習・自己実現に資するとともに、活動を通じて地域のつながりを強化し、地域の活性化を図っています。

栗沢マロンドリーム祭りなどの様子



第55回

子ども書初大会

令和6年1月9日(火)・10日(水)の2日間、伝統的な芸術である書道を通じて、集中力・創造性などを養い、新年にあたって子どもたちの新たな希望に満ちた心を育むため、岩見沢市地域子ども会育成会連合会の主催で「第55回子ども書初大会」が開催されました。

市内小学校など全4会場で行われ、小中学生49名にご参加いただき、岩見沢書道連盟の先生方のご指導のもと、決められた課題について力強く筆を運び、紙いっぱいに迫力ある作品が数多く書き上がりました。

審査の結果、「岩見沢市地域子ども会育成会連合会会長賞」など5部門に計34名が入選され、入賞者へは後日表彰式も行われました。受賞された皆さん、おめでとうございます。

全ての作品は、令和6年1月27日(土)・28日(日)の2日間、であえーる岩見沢地下1階のであえーるホールで展示され、多くの市民の皆さんにも鑑賞していただきました。



【お問合せ先】

岩見沢市地域子ども会育成会連合会 事務局
(子ども課子育て支援係) 電話 0126-35-5133

読んでみませんか？

「おすすめの一冊」

～岩見沢市立図書館から～

岩見沢市立図書館にある本の中でおすすめの本を紹介していきます。



ご紹介メモ

「おみくじで凶を引いてしまった！！」時のアドバイスや、神社とお寺の参拝の違い、絵馬の書き方など

神社仏閣を訪れる際に知っておくとよいお作法やノウハウ、開運の「コツ」がコミックでわかりやすくまとめられています。

違う神社で購入したお守りを同時に持ち歩いたり、人からもらったお守りには効果があるのかといった「お守り」についての疑問や、やってはいけない「おふだ」の注意点も書かれています！

神社仏閣の他にも、霊山での天狗の「いたずら」という興味深いお話も載っていて、どんな「いたずら」かは、ぜひ本書でお確かめください。

神様に好かれる「コツ」をしっかり読んで、神仏のさりげないサインに気づけば、あなたもきっと運を呼びこむことができるはず！？

扶桑社 桜井識子/著 森下えみこ/マンガ

【お問合せ先】図書館図書係 電話 0126-22-4236